

シリーズ「地域とともに考える」

# 『老いと演劇 -OiBokkeShi-』

## レクチャー&ワークショップ

オイ・ボッケ・シ

認知症ケアを  
より深く、  
より楽しく



撮影：松原豊

ぼけを“演技”  
で受け止める



介護と演劇



認知症を  
受け入れる  
コミュニ  
ケーション



2020  
**10.31** | 土 |

14:00~16:00 ※開始の30分前より受付開始・開場

アイホール イベントホール

地域で抱える諸問題を、演劇やダンスなどの文化芸術によって新たな考え方の糸口を見出す“シリーズ「地域とともに考える」”。第1弾は、「老い」「ぼけ」「死」を芸術文化の価値観で捉え直し、介護が本来持っていた「創造性」を取り戻す『老いと演劇 -OiBokkeShi-』の活動をレクチャーとワークショップで紹介します。

**講師** 菅原直樹 OiBokkeShi 主宰、  
介護福祉士、俳優、演出家、劇作家

菅原 直樹 (すがわら なおき)

介護福祉士、俳優、演出家、劇作家。四国学院大学非常勤講師。平田オリザ主宰の青年団に俳優として所属。小劇場を中心に前田可郎、松井周、多田淳之介、柴幸男、神里雄大など、新進劇作家・演出家の作品に多数出演。2010年より特別養護老人ホームの介護職員として働く。2014年「老いと演劇」OiBokkeShi(オイ・ボッケ・シ)設立。

### 感染症対策について

- 検温**  
来館時に検温を実施します。当日、発熱、咽頭痛などの症状がある場合はご参加いただけません。
- 消毒**  
館内に手指消毒薬を設置し、ご来館とお帰りの際に手指消毒をお願いします。
- マスクの着用**  
講義中はマスクの着用をお願いします。
- 換気**  
館内は常に換気を行います。
- ご連絡先登録のお願い**  
緊急事態に備えて、ご連絡先のお伺い、または「兵庫県新型コロナウイルス追跡システム」の利用をお願いします。みなさまのご協力よろしくお願いします。

### 講座について

- 対象**：介護・福祉施設職員、介護に携わっている方、高齢者福祉に興味のある方
- 定員**：30名程度（先着順）
- 持ち物**：筆記用具、動きやすい服装、マスク
- 参加費**：500円 ※当日受付にてお支払いをお願いします。
- 申込方法**：アイホール 電話受付のみ

**申込み問合せ** **AI・HALL** TEL **072-782-2000**  
伊丹市立演劇ホール 9:00~22:00 火曜休館  
〒664-0846 伊丹市伊丹2丁目4番1号 <JR伊丹駅前すぐ・阪急伊丹駅より東へ約10分>  
[FAX] 072-782-8880 [メール] info@aihall.com  
http://www.aihall.com

協力：社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会  
主催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団、伊丹市  
企画：伊丹市立演劇ホール  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会



シリーズ「地域とともに考える」

老人ホームで生まれた

# 『とつとつダンス』

レクチャー&ワークショップ

言葉がなくても  
身体で伝わる

ダンスのような、  
介護のような、  
どこでも、誰とでも

とつとつした  
老人の身体と  
コミュニケーション

介護と  
ダンス

2020

# 12.13 | 日 |

14:00~16:00 ※開始の30分前より受付開始・開場

地域で抱える諸問題を、演劇やダンスなどの文化芸術によって  
新たな考え方の糸口を見出す“シリーズ「地域とともに考える」”。  
第2弾は、障がいを持つ方や認知症の方の心の声を拾い上げ、  
ダンスを通じてコミュニケーションをとる『とつとつダンス』の活動を  
レクチャーとワークショップで紹介します。

アイホール カルチャールームA

講師 砂連尾 理 ダンサー  
振付家 / 西川 勝 臨床哲学者

砂連尾 理(じゃれお おさむ) / ダンサー・振付家。1991年寺田みさことダンスユニットを結成。'08年より、文化庁・新進芸術家海外留学制度の研修員として1年間ベルリンに滞在。近年はソロ活動を中心に舞台作品だけでなく障がいをもつ人や高齢者やこどものワークショップを手がけ、映画、オペラの振付など多方面に活動を展開。著書に『老人ホームで生まれた<とつとつダンス>』(晶文社)。現在、立教大学特任教授。

西川 勝(にしかわ まさる) / 臨床哲学者。高校卒業後、精神科・透析治療・老人介護の現場で、看護師や介護士として働く。一方で関西大学の二部で哲学を学び、後に大阪大学大学院文学研究科博士前期課程修了。「認知症コミュニケーション」の研究を行い、哲学カフェやダンスワークショップなどの活動にも取り組む。著書に『ためらいの看護-臨床日誌から-』(岩波書店)、『となりの認知症』(株)ぶねうま舎)。

## 感染症対策について



### 検温

来館時に検温を実施します。当日、発熱、咽頭痛などの症状がある場合はご参加いただけません。



### 消毒

館内に手指消毒薬を設置し、ご来館とお帰りの際に手指消毒をお願いします。



### マスクの着用

講義中はマスクの着用をお願いします。



### 換気

室内は常に換気を行います。



### ご連絡先登録のお願い

緊急事態に備えて、ご連絡先のお伺い、または「兵庫県新型コロナウイルス追跡システム」の利用をお願いします。みなさまのご協力よろしくお願いします。

## 講座について

対象：介護・福祉施設職員、介護に携わっている方、高齢者福祉に興味のある方

定員：20名程度(先着順)

持ち物：筆記用具、動きやすい服装、マスク

参加費：500円 ※当日受付にてお支払いをお願いします。

申込方法：アイホール 電話受付のみ

申込み  
問合せ

**AI・HALL**

伊丹市立演劇ホール



**072-782-2000**

9:00~22:00 火曜休館

〒664-0846 伊丹市伊丹2丁目4番1号 <JR伊丹駅前すぐ・阪急伊丹駅より東へ約10分>  
[FAX] 072-782-8880 [メール] info@aihall.com  
http://www.aihall.com

協力：社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会  
主催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団、伊丹市  
企画：伊丹市立演劇ホール

助成：文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

